

口頭発表について

口頭発表（発表 15 分、質疑応答 5 分）には、液晶プロジェクタを使用して行います。
原則として、**各自ノートパソコンをご持参ください。**

データ呼び出し時間などを節約して円滑に進めるため、下記の使用要領にご協力ください。

データプロジェクタ使用要領

- 1) ノート PC を標準的なプロジェクタに接続し、実際に投影して、発表が実行できることを確認した上で、**原則としてその PC を持参してください。**
- 2) ノート PC の映像信号の出力プラグが特殊な形状の場合は、VGA プラグへの接続アダプターもご持参ください。
- 3) スクリーンセーバ、システムスタンバイ、休止モードは、必ず解除しておいてください。100V のテーブルタップは用意してありますので、AC アダプターは使用できます。
- 4) 当日は、ご発表のセッション開始前の休憩時間に、投影可能なことを確認してください。アプリケーションを起動しておき、15 ピン VGA モニターケーブルをすぐに接続できる状態で発表の準備をお願いします。
- 5) **PC を持参されない方はデータを受付にご提出ください。**



VGA ケーブルのピン形状
(下はカバー付きの状態)

データは CD - R もしくは USB フラッシュメモリにてご用意ください。

USB フラッシュメモリの場合、発表用ファイルはトップフォルダ（ルートディレクトリ）に入れてご持参ください。

（ご提出時に氏名とプログラム No を明記して添付下さい。午前中の発表者は**開演の 30 分前**までに、午後の発表者は昼休み開始までにご提出ください。）

データは必ずバックアップを取っておいてください。

ご提出のデータを PC 本体にコピーして準備いたしますが、発表後は完全に消去します。USB フラッシュメモリは受付にて返却いたしますので、お帰りの際にお立ち寄り下さい。

当方で準備する PC 環境は Windows XP および **PowerPoint2007** を搭載しております。

（注）MacOS のみで作動する機器は準備していません。

その他、機器に関するご質問等は下記アドレス（日本塗装技術協会 事務局：小山田 護）にご相談下さい。

使用機器に関する問い合わせ先アドレス： tosou-jimukyoku@jcot.gr.jp